

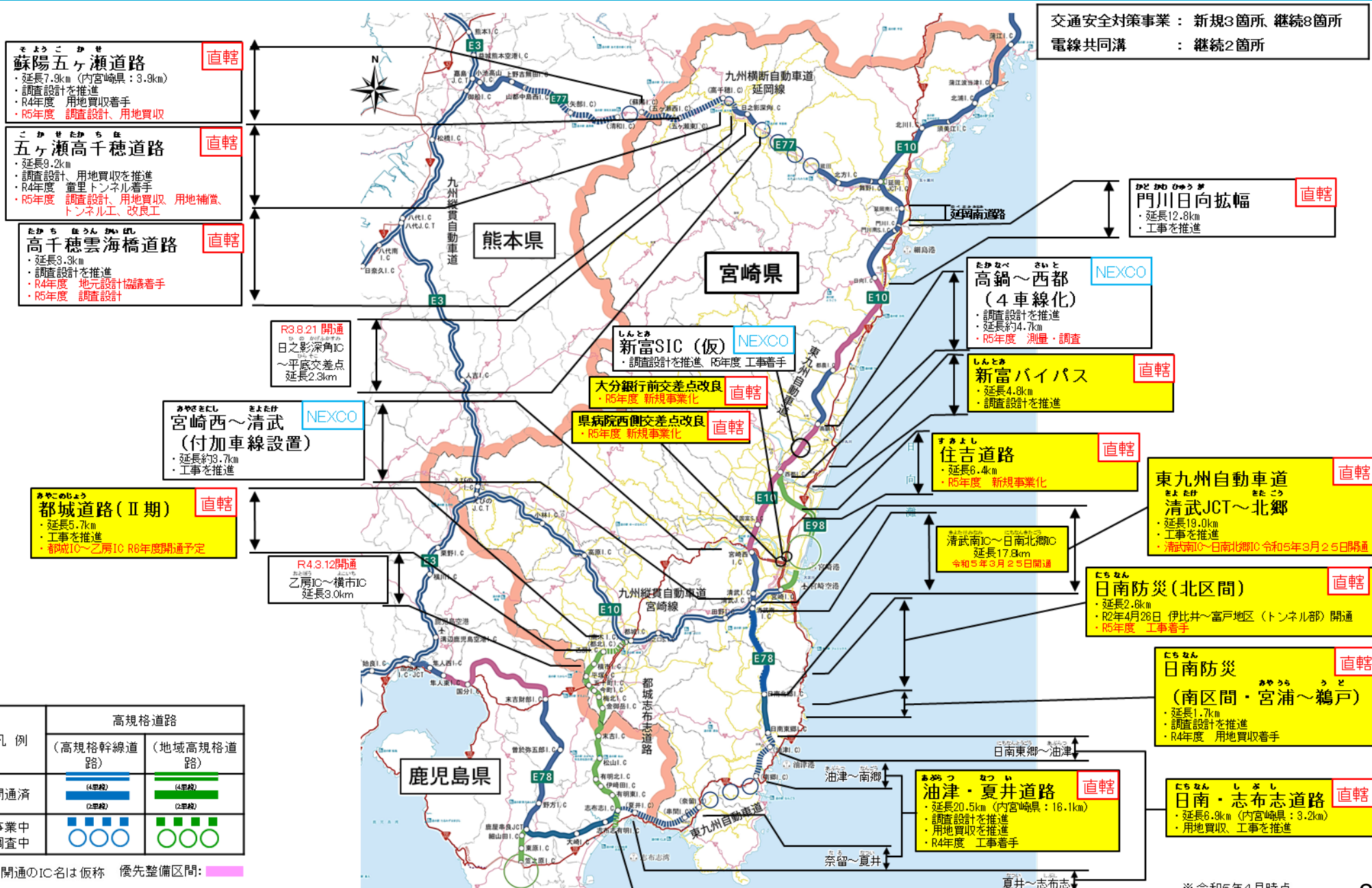
東九州自動車道 開通後の地域の変化について

令和5年9月8日

国土交通省 九州地方整備局
宮崎河川国道事務所 所長 松村知樹

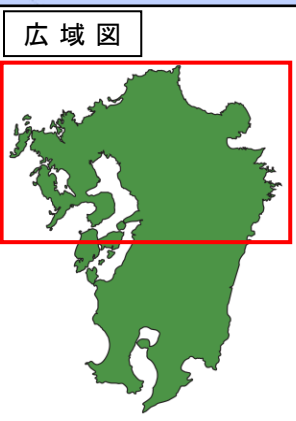
宮崎県内の道路事業

宮崎県内の道路事業(直轄・NEXCO(4車線化・SIC))



東九州自動車道

東九州自動車道(九州北部)の進捗状況



東九州自動車道 約436km

全体延長	約436km
開通済	約380km(約87%)
事業中	約 45km(約10%)
調査中	約 13km(約 3%)

※未開通区間のIC名は仮称。

NEXCO
かんた きたきゅうしゅう
苅田北九州空港～行橋
延長約1.1km
事業許可 H313
R4.11.18開通済

NEXCO
しいでどうろ ついき しいでみなみ
〈椎田道路〉築城～椎田南
延長約7.7km
事業許可 R33
事業中

NEXCO
うき いんない
宇佐～院内
延長約4.6km
事業許可 H313
用地進捗率:100%

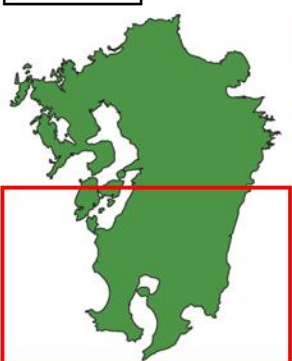
NEXCO
おおいたみやがわうち
大分宮河内
～津久見
延長約6.0km
事業許可 H313
事業中

NEXCO
おおいたみやがわうち うすき
大分宮河内～臼杵
延長約6.8km
事業許可 R33
事業中

NEXCO
つくみ さいき
津久見～佐伯
延長約6.0km
事業許可 R43
R4事業化

東九州自動車道(九州南部)の進捗状況

広域図



全体延長	約436km
開通済	約380km(約87%)
事業中	約 45km(約10%)
調査中	約 13km(約 3%)

凡 例		
高規格道路		
高規格幹線道路 (無料)	高規格幹線道路 (有料)	高規格幹線道路 以外
開通済 (4車以上)	開通済 (4車以上)	開通済 (4車以上)
開通済 (2車線)	開通済 (2車線)	開通済 (2車線)
事業中	事業中	事業中
調査中	調査中	調査中
○ IC-JCT	— 国管理	— 県管理

※未開通区間の色は仮称

東九州自動車道 約436km

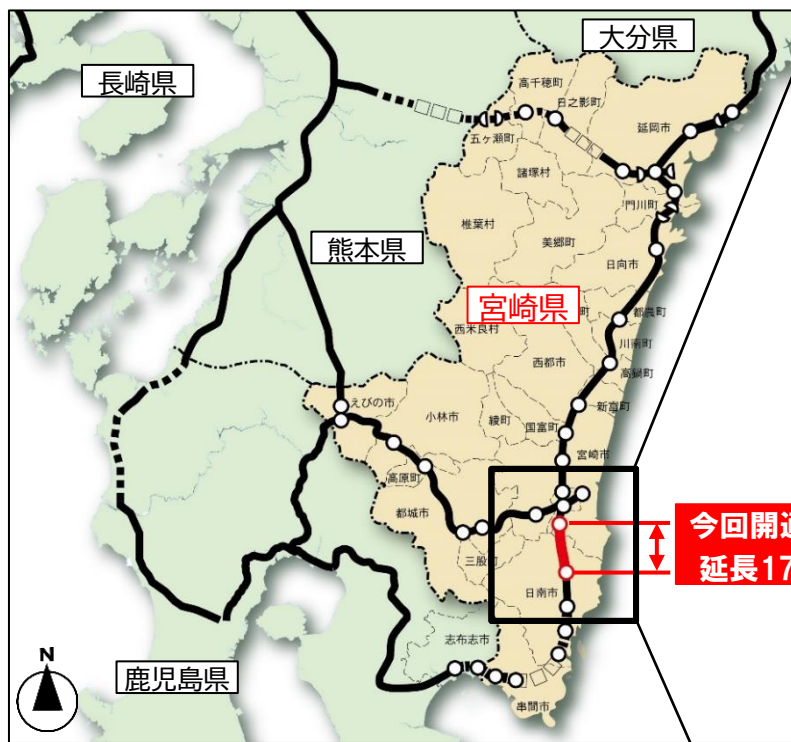
R4.10.23着工式(夏井区間)
R4.10.29着工式(油津区間)

※R4年度末状況

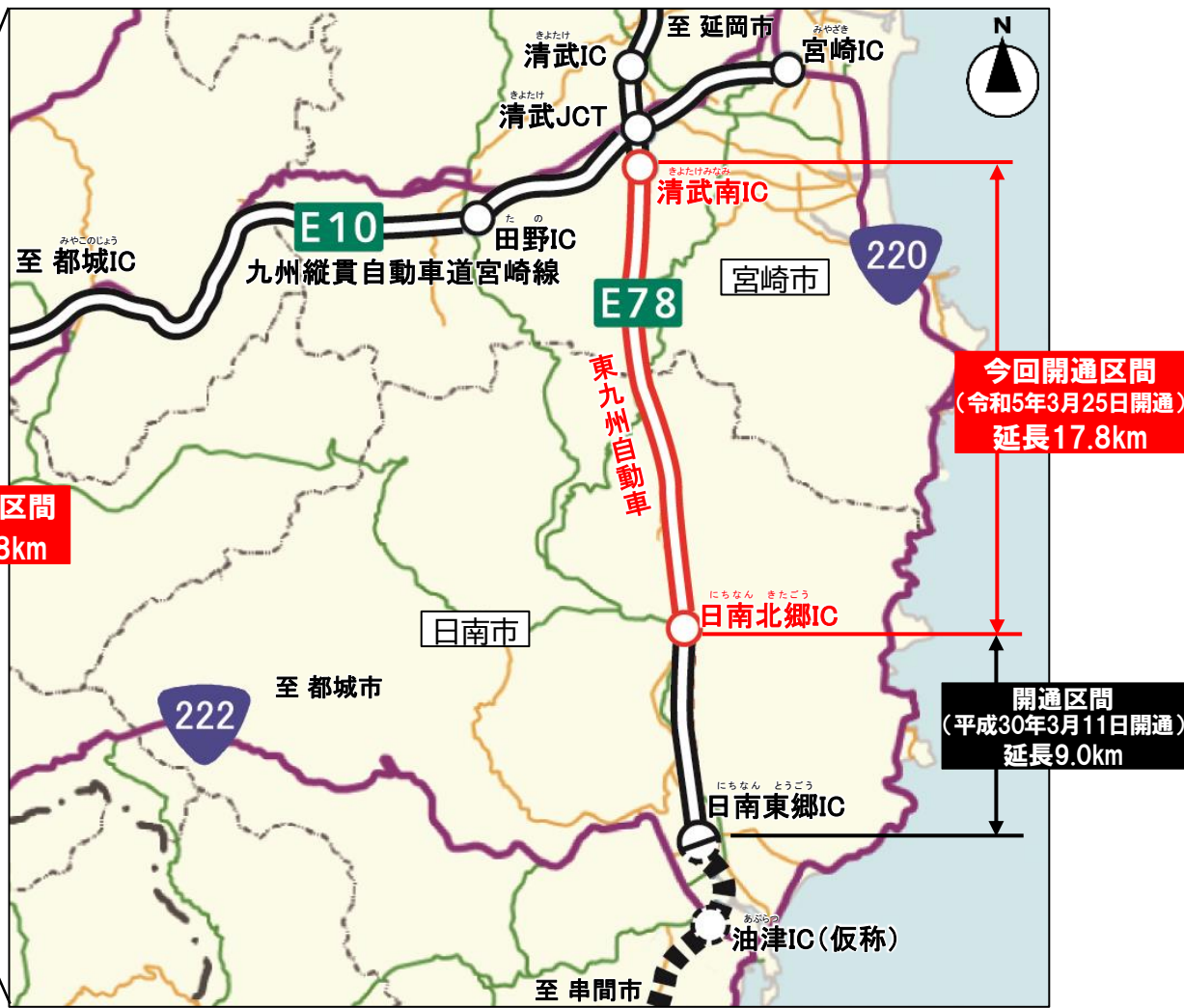
E78 東九州自動車道(清武南IC~日南北郷ICの開通)

- 日南北郷IC~日南東郷ICは平成30年3月に延長9.0kmが開通。
- 清武南IC~日南北郷ICは令和5年3月25日に延長17.8kmが開通。

広域位置図



位置図



E78 東九州自動車道(清武南IC～日南北郷IC の開通)

- 日南北郷IC～日南東郷ICは平成30年3月に延長9.0kmが開通。
- 清武南IC～日南北郷ICは令和5年3月25日に延長17.8kmが開通。



▲開通式テープカットの様子
(令和5年3月25日 日南市北郷町さくらアリーナ)



▲開通後の状況
(清武南ICから日南北郷IC方面を望む)



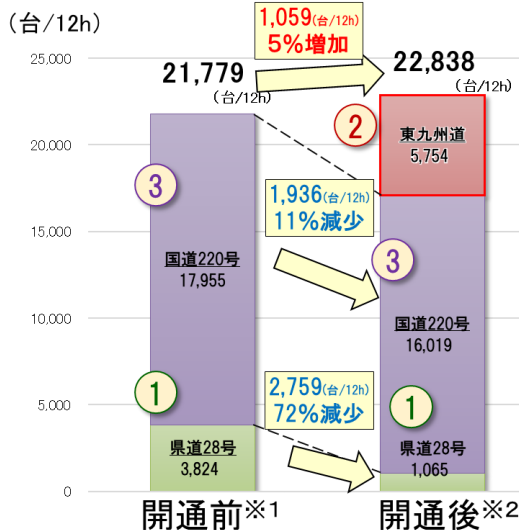
▲開通後の状況
(日南北郷ICから清武南IC方面を望む)

E78 開通3ヶ月後の交通状況(利用交通量)の変化

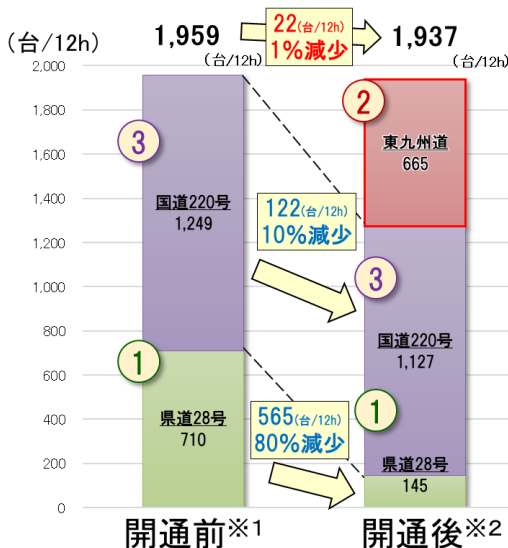


■ 道路交通状況の変化(宮崎市方向と日南市方向の南北を往来する交通量)

■ 全車交通量(左図①②③断面交通量)



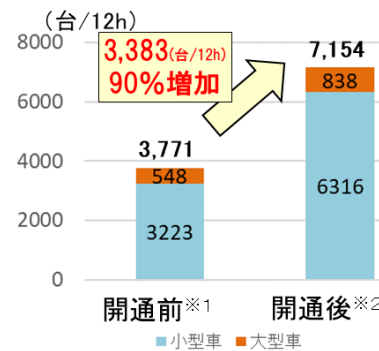
■ 大型車交通量(上記全車交通量うち)



(単位:台/12h)

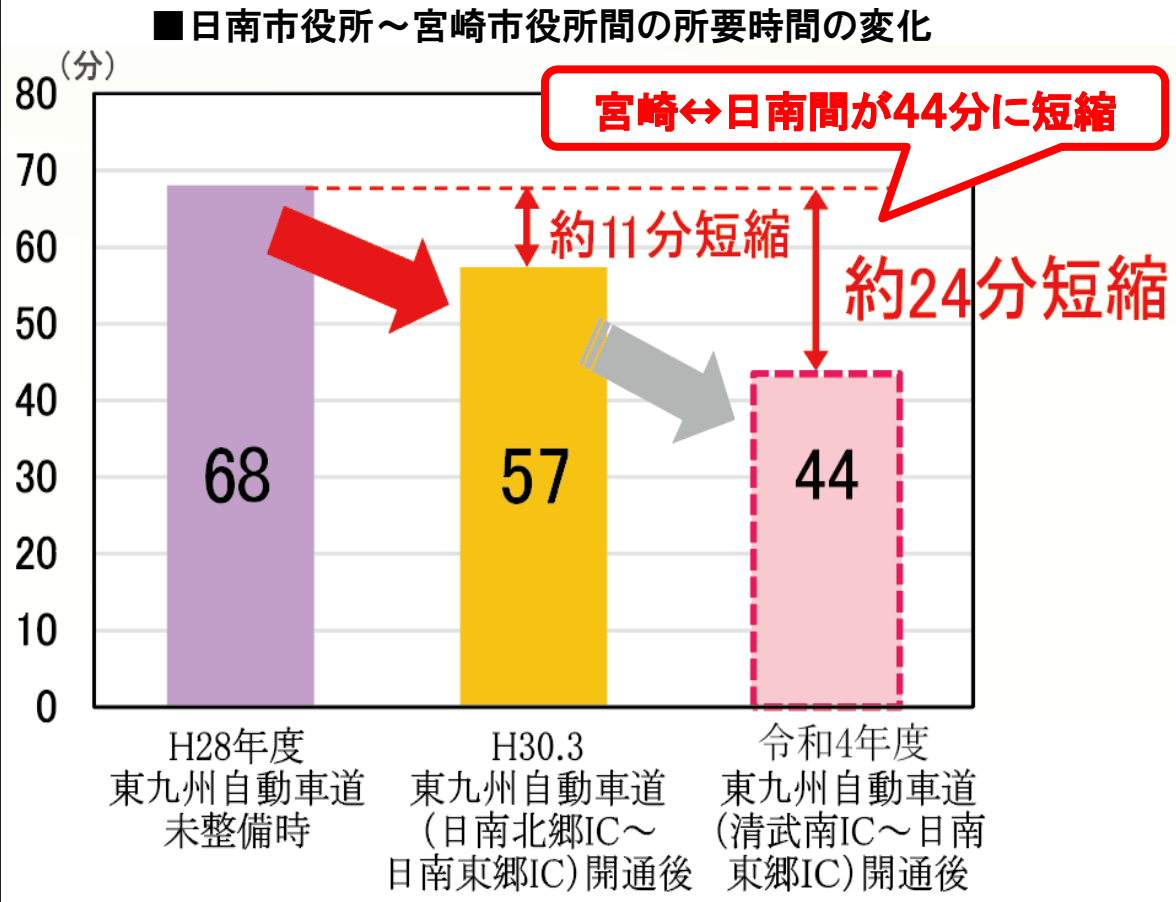
	開通前※1	開通後1ヶ月※2
○東九州自動車道		開通前比
②清武南IC～日南北郷IC (令和5年3月25日開通)	—	5,754 今回開通
④日南北郷IC～日南東郷IC間 (既存開通区間 平成30年3月11日開通)	3,771	7,154 90%増
○並行する国道・県道		
③国道220号	17,955	16,019 11%減
①県道28号	3,824	1,065 72%減
○宮崎市方向⇄日南市方向		
東九州自動車道(清武南IC～日南北郷IC) + 並行する国道・県道 (上記②+③+①)	21,779	22,838 5%増

■ 東九州自動車道(日南北郷IC～日南東郷IC)の全車交通量



※1 『時刻別』 国道2号: 令和3年度 全国調査、街路交通情報調査、県道2号: 令和3年度 全国調査、街路交通情報調査、東九州道: 国土交通省トラフィックカウンターデータ(選報値)(2023年4月14日(火) 7:00~18:00)

※2 『時刻別1ヶ月』 国道2号: 交通量調査結果(2023年5月11日(休) 7:00~18:00)、県道2号: 交通量調査結果(2023年4月27日(休) 7:00~18:00)、東九州道: 国土交通省トラフィックカウンターデータ(選報値)(2023年4月27日(休) 7:00~18:00)



※所要時間は市役所間で算出 ※未整備時のルートは、主に国道220号を利用
 ※東九州自動車道の未開通区間は、規制速度80km/hを用いて算出
 資料:プローブデータ(H29.3～H30.2(平日、12h平均))



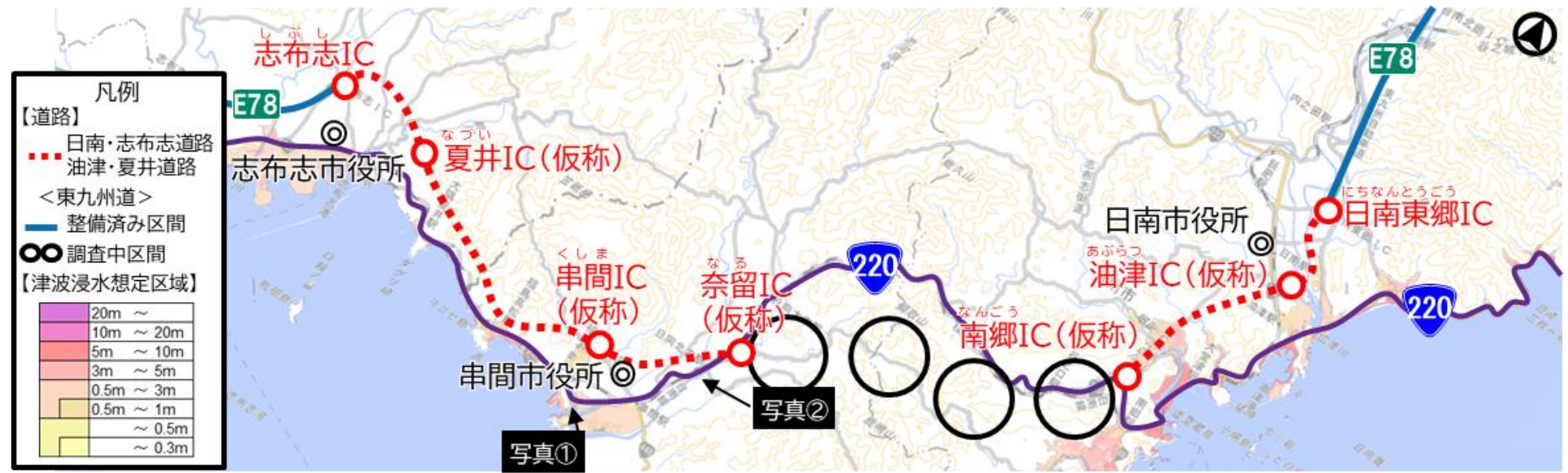


資料:宮崎県「津波浸水想定」の設定について(H25.2.19)
※事前通行規制区間(折生迫～内海間)は、平成27年度より宮崎県へ移管。
※通行規制発生回数は、H17～R1の15年間の実績(災害、事前)

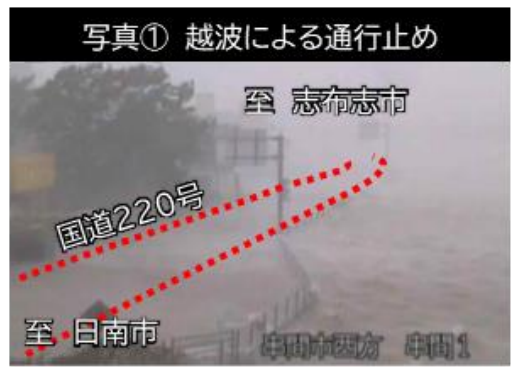
令和3年9月16日 国道220号小内海災害

油津・夏井道路、日南・志布志道路は、南海トラフ地震による浸水想定区域を回避し、国道220号とダブルネットワークを形成することで、**災害時の代替路を確保**します。

津波浸水想定区域



国道220号の被災状況(H30.9 台風24号)



串間市消防本部の声

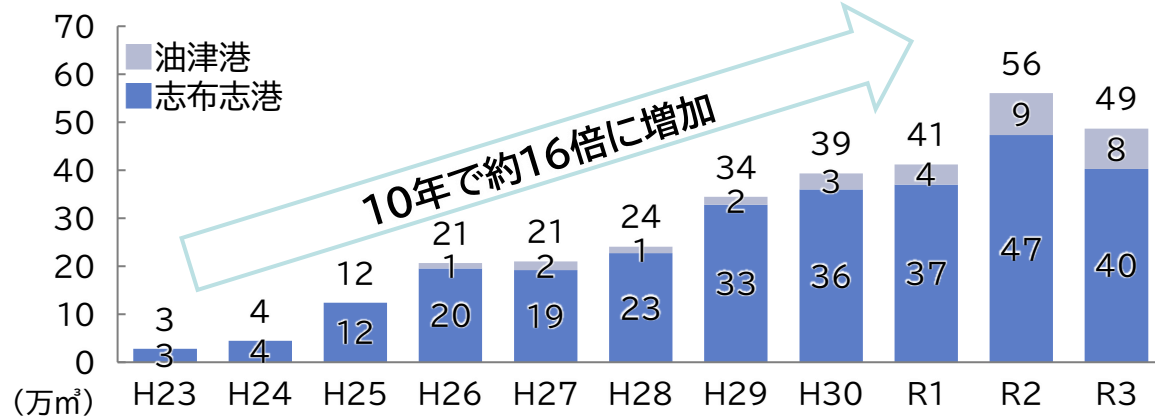
出典：宮崎県・鹿児島県津波浸水想定

緊急輸送ルートである国道220号は津波浸水想定区域に設定されています。
 油津・夏井道路、日南・志布志道路の整備により、代替路が確保でき、**迅速な救援活動が期待**できます。



出典：R4.10ヒアリング結果

■ 原木輸送経路



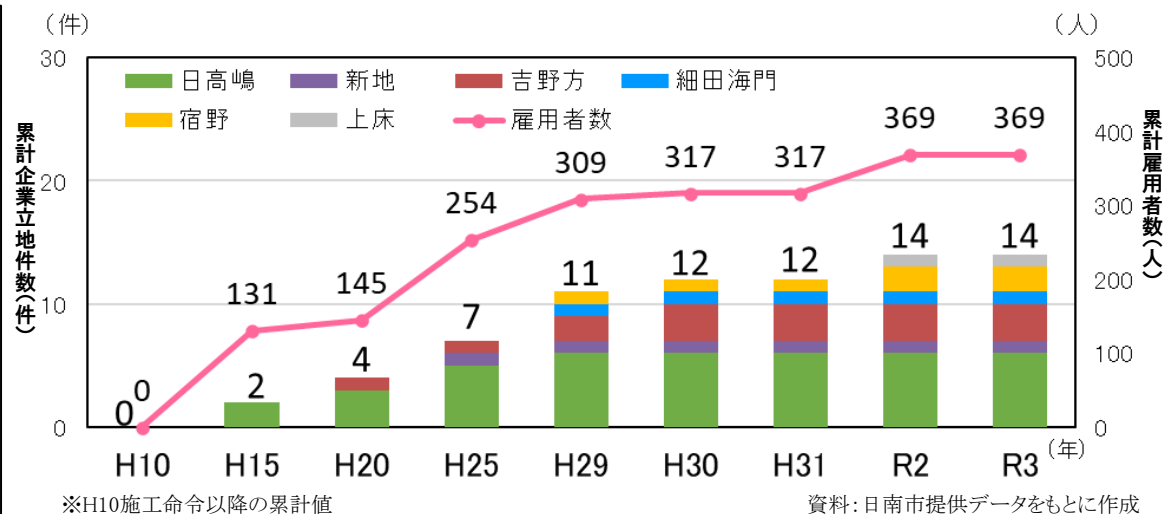
写真① 道路線形が厳しい区間

○企業誘致や雇用創出を支援



▲東九州自動車道沿線の工業団地等の位置図

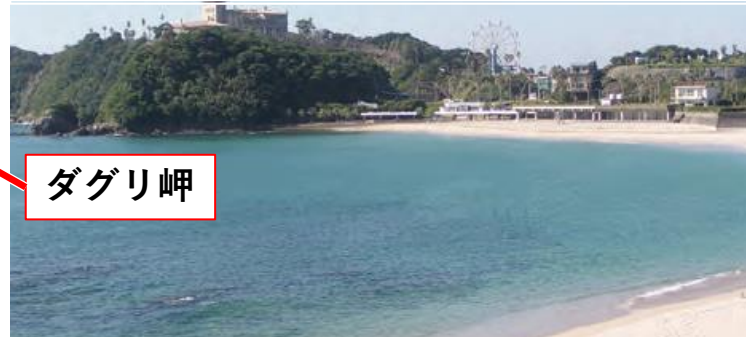
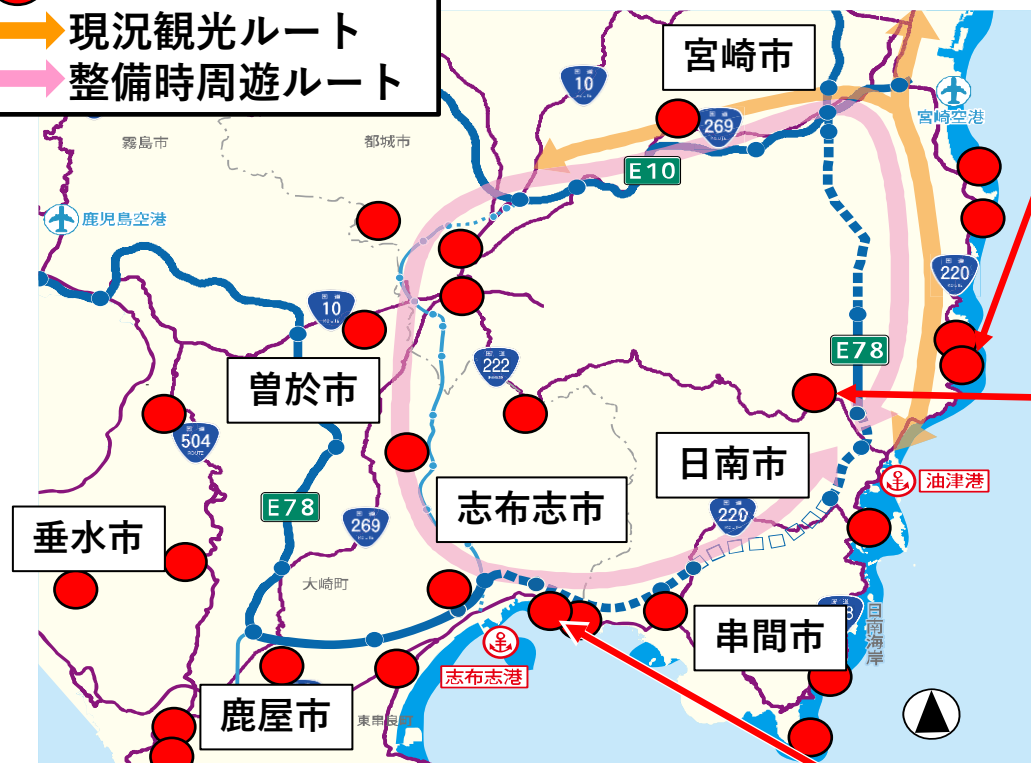
■工業団地の企業立地件数と雇用者数の推移



- ・分譲面積は、約6.3万m²・日南北郷IC～日南東郷ICの開通前であるH29.3に完売。
- ・日南北郷IC～日南東郷ICが、事業化されたH15以降に4社が進出し、111人の新規雇用を創出。

- 広域交通ネットワークの形成により、点在する観光地を結ぶ広域周遊観光ルートが形成され、観光活性化を支援

● 観光地
 ⇐ 現況観光ルート
 ⇐ 整備時周遊ルート



○観光・物流動向の変化



■観光関係者の声(道の駅)



- 東九州自動車道（清武南IC～日南北郷IC）開通後、県北や熊本方面からのお客様が増えています。
- 当道の駅では、地元の柑橘類やマンゴーなどを販売していますが、「近くなったから、買いにきました」などのお客様の声をいただき、売上も伸びました。

出典：観光施設A ヒアリング結果（2023年5月）より

■観光関係者の声(観光施設)



- 東九州自動車道（清武南IC～日南北郷IC）利用することで、宮崎・高千穂・日南ルートの周遊時間が短くなり、目的地の選択肢が増えたと利用者から聞いています。
- また、旅行代理店などから高速道路を利用したアクセスに関して問い合わせが増え、お客様の増加に期待しています。

出典：観光施設B ヒアリング結果（2023年5月）より

■物流関係者の声(運送会社)



- 開通後は開通区間を利用することで、運送時間が短くなったため、体への負担が軽減しました。

出典：運送会社A ヒアリング結果（2023年5月）より

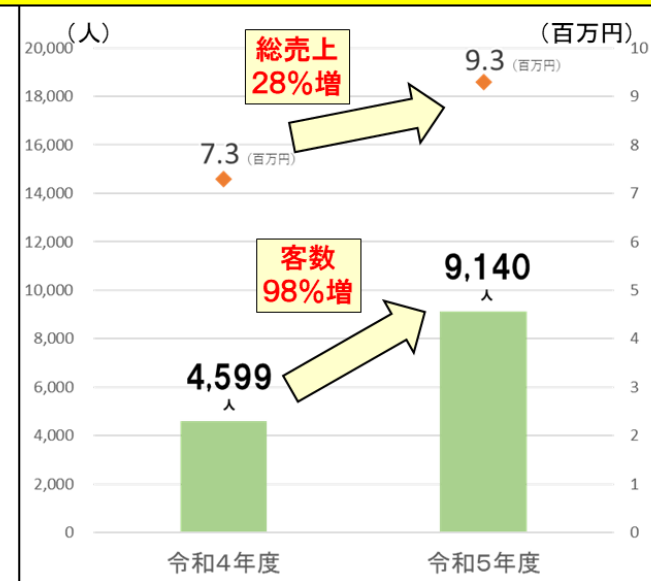


■観光関係者の声(道の駅なんごう)

- 今年のゴールデンウィークは過去最高の来客数でした。
- 東九州自動車道（清武南IC～日南北郷IC）開通後、これまで、宮崎市内から鶴戸神宮やサンメッセ日南への観光客は国道220号を利用して、そのまま引き返すというルートが主でしたが、東九州道の開通により、飫肥経由で東九州道を使って宮崎市内へ戻るといった周遊観光ルートが生まれつつあるようです。

出典：道の駅なんごう 駅長ヒアリング結果（R5年5月）より

■ゴールデンウィークの集客状況(道の駅なんごう)



ご清聴ありがとうございました。

引き続き、ご支援ご協力をよろしく
お願いいたします。